

山の実りを迎える秋は クマやイノシシ が活発になります。

動物に出会いそうな場所では、

## 「トラブルを防ぐための行動」

を心がけましょう。



## ★★★ よくある質問 ★★★

### Q.動物に会ったらすぐに逃げるべき？

A.おちついて動物の様子や周囲を確認しよう。動物が興奮していなければ、相手を刺激しないようにゆっくりと離れよう。十分に離れると動物から逃げていくことが多いよ。

できれば逃げたい  
(人間と離れたい)



ポイントは距離感



背中を見せずに  
ゆっくり後退してみよう  
(向かってきたら道を譲ろう)

### <動物が近くにいることに気付こう>

動物が近くにいると鳴き声や物音で知らせてくれることがあるよ。動物のサインに気付ければ、遭遇を避けることができるよ。



### Q.動物がすぐ近くにいるときや、襲われたときは抵抗したほうがいい？

A.動物は人間より力が強いから、戦うのはオススメしないよ。抵抗して致命傷を受けた事例もあるので、動物に出会ったら「命を守るための行動」を優先しよう。

### Q.襲われてしまったらどうしよう？

A.すぐ地面に伏せて 防御姿勢 をとり、まずは人体の**急所(頭・首・腹)**を守ろう！腕や脚はケガをしてしまうけど、致命傷を防ぐための「防御」が大切だよ。

イノシシの  
防御姿勢 →  
(身体を丸める)



うまく転がせない...

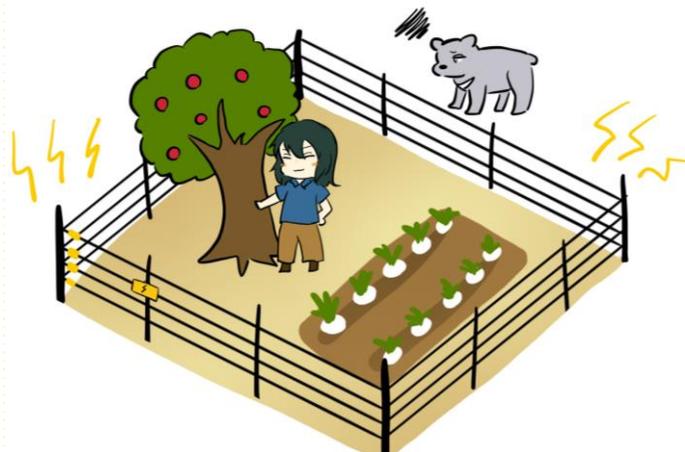


←クマの  
防御姿勢  
(脚を開く)

# ★★★ 被害を防ぐ三カ条 ★★★

## ポイント1:動物のエサ

家庭菜園などの食害でも、  
人身被害を招くリスクがあるよ。  
畑の被害を楽観せずに  
作物はしっかり柵で守り、  
生ゴミや放置された果樹も処分しよう。



## ポイント2:動物が好む環境

草やぶをキレイに刈ると、動物が  
人里にやってきたりいきなり遭遇する  
リスクを減らせるよ。動物が潜んでい  
るかもしれないので、山でも草やぶに  
は急に近づかないようにしよう。



## ポイント3:私たちの行動

動物が出やすい場所・時間帯の行動を避けること  
が最高の予防策だよ。動物が活動しやすい  
早朝と夕方の時間は、できるだけ避けて行動しよう。  
山菜採りや登山の計画も、クマやイノシシの出没情報  
を調べながら考えよう。動物がいる場所に行く時は  
自分がいることを動物に「アピール」しよう。

- ・音の鳴るもの(鈴やラジオ)を持つ
  - ・グループでお喋りをしながら行動する
  - ・クマスプレーを持っていく(重要!)
- ※雨の日は特に注意しよう(動物が人間の匂いや音に気付きにくい)

